

令和5年3月8日(水)に開催した令和4年度第4回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

1 協議事項

(1) 公立大学法人静岡文化芸術大学 令和5年度 年度計画(案)について

ア 趣旨

令和5年度年度計画について、森副学長から教育研究に係る計画、松下理事から法人運営に係る計画の説明があった。

イ 主な意見・質問

・全体として概念的にはよく理解できるが、具体性が見えず理解に苦しんだ。どのような具体性を持っているのか、踏み込んだ記述がない。

→検討の過程で抽象度が上がってしまっており、全く御指摘のとおりである。「どういうことを、いつまでにやるのか」という書きぶりが可能な場合は、「検討する」ではなくはっきりそう書くようにしたい。

(2) 公立大学法人静岡文化芸術大学 令和5年度 収支予算(案)について

ア 趣旨

事務局から、収支予算(案)について説明があった。収入、支出とも全体で81,736,000円の増額の2,820,927,000円となる。

特記事項として、高騰する電気代に対応するため、今年度「節電行動計画」を策定し、過去3年間との比較で5か月連続で削減しているとの説明がされた。

イ 主な意見・質問

・学納金収入の授業料の欄に「休学見込の増」とあるが、休学者が増えるとどうなるのか。

→休学者が増えると、授業料収入は減る。他方、交換留學生が増えれば、授業料収入は増える。記載の増減額はその増減を合わせた額である。

2 報告事項

事務局より広報誌「碧い風」春号及び卒業作品展図録の紹介がされた。

以上